

J P V Aメールマガジン【Y E H E Y ! J P V A : 8】

第8号

発行日：2008年4月7日

Y E H E Y ! J P V A 第8号

I N S I D E N E W S

J P V A ・ N O W ~ J P V Aプロジェクト（農民のための農業技術・経営セミナー）

シリーズ：～ミンダナオ国際大学（MKD）の今～ MKD日本語教育

ダバオDE！日本人ボランティア活動

シリーズ：ダバオ紹介 ～ホテル編～

お知らせ&募集

編集後記

1

J P V Aプロジェクト（農民のための農業技術・経営セミナー）

What's New Project

J P V Aは2007度より、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構の国際ボランティア貯金の助成を受け、ダバオ市マラハン地区にて農民のための農業技術・経営セミナー及びセミナーハウスの建設を行っています。

ダバオ市の山間部に住む農民は土地はあるものの、作った農作物は市場の仲買人に買い叩かれ、生活が苦しいままです。それらの人々の生活改善につなげるため、農業研修を行い、農業技術と農業経営に関するセミナーを開いています。消費者への販路を直接開拓するのを助け、また将来的に日本の農協関係者が研究・研修を行うこともめざしています。

今回はメールマガジン第3号、第4号に引き続き、現地で行った農業技術のセミナー報告を行います。

国際ボランティア助成金事業

マラハン農業技術セミナー報告

J P V Aダバオ事務局 主任 西山卓也

その1．有用微生物を用いた自然農法技術の普及

2007年11月26日および12月9日、ダバオ市郊外の山岳地域、マリログ地区の貧農による、「バゴン・シラン多目的農業協同組合」組合員15名への農業技術セミナーが行われました。

セミナーを担当したのは、当協会の現地カウンタパートで、環境保全団体であるカセド(CASEDO)の新職員である、クリスさんです。

続きはこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao8-1.pdf>

メールマガジン3号、4号の該当記事

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao3-2.pdf>

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao4-2.pdf>

=====

マラハン農協バンサラ農場訪問報告

J P V Aダバオ事務局 スタッフ 山口明子

1月21日マラハン農協13名とカセドスタッフ5名でバンサラにあるMBRLC (Mindanao

Baptist Rural Life Center) を訪問しました。MBRLCは主に農民を対象とした農法トレーニングセンターで、1977年にアメリカ人が設立した組織です。プロジェクトとして4つ

の SALT といわれるプロジェクトと FAITH プロジェクトがあります。

SALT1 - Sloping Agricultural Land Technology (傾斜農法)

SALT2 - Simple Agro-Livestock Technology (豚、ヤギなどの小規模酪農)

SALT3 - Sustainable Agroforest Land Technology (小規模森林再生)

SALT4 - Small Agrofruit Livelihood Technology (農業(果樹))

FAITH - Food Always In The Home Gardening (家庭菜園、堆肥バスケット農法)

続きはこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao8-4.pdf>

CASEDO (カリナン社会環境開発機構) はこちら

<http://www.jpva.org/casedo.html>

2

シリーズ～ミンダナオ国際大学の今～

MKD日本語教育 日本語能力検定試験合格者発表

MKD (ミンダナオ国際大学) は、当協会のこれまでの活動の集大成として 2002 年に内田あや子教育基金で創立された大学で、国際学科、福祉学科、教員養成学科の 3 学科があります。現在、1 年生 231 名、2 年生 69 名、3 年生 60 名、4 年生 39 名の計 399 名学生が学んでいます。

今年度を振り返り、MKDの日本語教育についての総括をMKD日本語センター三宅一道がご報告いたします。

2007 年度 ミンダナオ国際大学の日本語教育総括

今年は、ミンダナオ国際大学にとって実りある一年になりました。創立当初からの目標であった日本語能力試験2級の合格者ができました。国際学科の四年生18人の内、7名が受験し、そのうち2名です。大成功とまでは行きませんが、フィリピン国内だけで大学在学中に中級レベルまで到達させられることは証明できました。今後は2級合格者の割合を上げて行き、現在の一年生が卒業する頃には二、三十人の2級合格者を輩出したいと思っています。

います。ちなみに2級以外のレベルでは、1級1名(日系人)、3級12名、4級は30名で、初級の受験者数の少なさが気になりました。

続きはこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao8-2.pdf>

ミンダナオ国際大学(MKD)はこちら

<http://jpva.org/mkd.html>

ミンダナオ国際大学(MKD)ニュースはこちら

<http://jpva.org/mkd-news.html>

スピーチコンテスト映像はこちら

<http://jpva.org/video.html>

3

ダバオDE!日本人ボランティア活動紹介

日本フィリピンボランティア協会(JPVA)では日本人の会員の方が、ダバオ滞在中に様々なボランティア活動に参加していただけるよう各種ボランティア活動をご用意しております。

ただ、滞在するだけ、観光するだけではなく、生きがいとしてのボランティア、趣味とし

でのボランティア、滞在を有意義にするためのボランティア活動として多くの方にご参加
頂いております。

今回は、マリナオンドミトリーにご夫婦で滞在されていた方のボランティア活動の感想を
ご紹介させていただきます。

自分なりに、充実した講座ができました。

J P V A 会 員 K . K

J P V A 日 本 語 講 座 を 終 え て

1月7日より3月7日まで、月・水・金曜日 午前8時より10時まで、月・金曜日は読
み書き、水曜日は会話中心という要望の下で、始めました。

最初のころは8人位が参加しておりましたが、1か月目位から受講者がぐんと少なくなっ
てきました。最後は3人(Aさん、Bさん、Cさん)になってしまいました。

参加者が少なくなった原因は何だったのか。

1つには読み書きについて、漢字の書き順が重要であるとして、例文が優しすぎたのか。
また、書くことを宿題にしても、毎回出席しないため、チェックできず、そのままになっ
たことも続けて来なくなった原因かもしれません。

続きはこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao8-3.pdf>

マリナオンドミトリーはこちら

<http://jpva.org/malinaon.html>

マリナオンドミトリー滞在者の声はこちら

<http://jpva.org/taizai.html>

4

シリーズ：ダバオ紹介

ここではダバオの旬な話題、料理、お店、スポットなどをお届けします。

ダバオのホテルをご案内

ダバオに来られる方がまず気になされるのが「泊まる場所＝宿」だと思います。J P V A 会員の方の場合、マリナオンドミトリーをご利用頂けますが、ドミトリー以外にどんなところがあるのか参考までにダバオの代表的な4つのホテルを皆様にご紹介いたします。

マルコポーロホテル

ダバオ市で一番高級なホテルです。政府などの重要な会議もここで行われたりします。場所は空港からタクシーで約30分の距離で、向かいにはアテネオ大学やアルデビンコ（土産物の販売・両替店街）などがあり、ダバオのランドマークになる高層のホテルです。朝食の種類の高さには定評があります。フィリピンでしかお目にかかることのない「チョコレート粥」も朝食メニューの1品です。

価格はJ P V A 会員であれば、シングル一室デラックスタイプで3300ペソです。

アポビューホテル

ダバオ市の中心街にあります。空港からタクシーで約30分です。一階のラウンジにはビュッフェ形式のレストランがあり、料理の種類も豊富で新鮮な野菜のサラダも召し上がっていただけます。また、ホテルの周辺には「ピープルズ・パーク」という公園や、地元の人たちがよく行くバーベキューなどのフィリピン料理の店や飲み屋など数多くあります。徒歩約3分のところに「GS ガイサノ」というショッピングモールもあり、買い物にも便利です。

オススメ情報！

アポビューホテルの近くのおかゆの美味しい DENCIAS（デンチャス）というレストランが

あります。おかゆの名前はチキン粥が「アルスカルド」豚粥が「ルガウ・ゴト」です。おかゆとセットで皆が注文するのは「トクワバボイ（豆腐＋豚）」です。おかゆには「カラマンシー」が必ずついてきて、すだちを絞るみたいに、おかゆに絞って食べる人が多いです。そこに、胡椒を振ったり、魚醤（醤油）をかけて食べる人もいます。美味なので是非一度、足をお運びください。

ウォーターフロントインシュラーホテル

J P V Aダバオ事務局よりダバオ市の中心街とは反対の方向に向かった海辺にあります。空港からタクシーで約20分、ホテルから市内へも約20分の場所にあり、南国の雰囲気を楽しむことが出来るホテルです。ホテル内に栈橋があり、栈橋の先端には海の上で食事や飲み物を楽しむことのできる所があります。南の国でゆっくり、のんびり時間を過ごしたいという方にはとても良いホテルです。スイミングプール、広い庭、海を眺めながらご自分の時間を楽しむ事ができます。

J P V Aダバオ事務所から約10分です。

価格はJ P V A会員であれば、シングル室デラックスタイプで3100ペソです。

グランドリーガルホテル

ダバオ市の中心街から約15分、空港からタクシーで約15分の場所にあります。このホテルには24時間営業のカジノがあります。ホテルの部屋からは天気が良いとフィリピンで一番高いアポ山を綺麗に見ることができます。

J P V Aダバオ事務所から約5分です。

価格はJ P V A会員であれば、シングル室デラックスタイプで2520ペソです。

各ホテルの外観などはこちら

<http://www.jpva.org/pdf/mailmagazine/mm-davao8-5.pdf>

マリナオンドミトリーはこちら

<http://jpva.org/malinaon.html>

マリナオンドミトリー滞在者の声はこちら

<http://jpva.org/taizai.html>

ご家庭や職場などで使われなくなったデジカメを募集しています。集めたデジカメはMKD（ミンダナオ国際大学）に寄贈され、学生のボランティア活動など役立てる予定です。完全に破損してしまっているデジカメや動作しないものはご遠慮ください。また、事務局までの送料は恐れ入りますが各自ご負担頂きますようお願い申し上げます。

連絡先

〒182-0006

東京都調布市西つつじヶ丘2 - 30 - 1

（特活）日本フィリピンボランティア協会事務局

TEL：03 - 5384 - 9536

FAX：03 - 3326 - 5037

E - MAIL：jpva@mua.biglobe.ne.jp

6

編集後記

メールマガジンも第8号の発行となりました。皆様、ご購入ありがとうございます。

東京都心の桜（ソメイヨシノ）は先月22日、全国のトップを切って開花しました。気象庁が靖国神社（千代田区）の標本木で観測したそうです。これは平年より6日早く、昨年よりは2日遅いとのことでした。

今年は、この期間に例年より雨の日が少ないそうで桜を楽しむことが出来る日が多いようですが、皆様はお花見に行かれましたか。

私は、都内にある井の頭公園と国立療養所多磨全生園に桜を見に行きましたが、桜の木にも色々な種類があるそうで、大きく分類すると自生の山桜と栽培種の里桜の2種類に分けられるそうです。その中でも里桜は山桜の自然交配や鑑賞を目的として園芸用に開発された品種をさすそうで、有名なものに染井吉野（ソメイヨシノ）があります。その里桜の種類は300以上あるといわれています。

全国のお花見名所100選（<http://ohanami.gaido1.com/>）によると、日本には「日本三大桜」というものがあり、春滝ザクラ（福島県）、根尾谷淡墨ザクラ（岐阜県）、山高神

代ザクラ（山梨県）を総じて呼ぶそうです。

一度、お出かけになってみてはいかがでしょうか。

次回号の発行は4月下旬を予定しています。

暖かくなってきておりますが、皆さん体調を崩さぬようにお体にお気をつけて、お過ごしください。（事務局：長谷川大輔）

=====

【JPVAメールマガジン】2008年4月7日（第8号）

発行元：（特活）日本フィリピンボランティア協会（<http://www.jpva.org>）

編集担当：長谷川大輔

問い合わせ：東京事務局（中井・長谷川）

ご意見、ご感想：info-jpva@silk.plala.or.jp

JPVA入会案内：<http://www.jpva.org/jpvaoffice.html>

メールマガジンの解除、メールアドレスの変更：info-jpva@silk.plala.or.jp

お名前、解除または変更するメールアドレスを記入してください。

Copyright(C) Japan Philippines Volunteer Association 2008

掲載記事の無断転載はおやめください。